

島根労働局発表
令和2年10月29日(木)

職業安定部職業安定課
担当 課長 大野 正幸
地方職業安定監察官 山根 純
TEL 0852-20-7019

令和元年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の

評価・改善の取組結果を公表します

厚生労働省では、平成27年度からハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善を拡充し、マッチング機能に関する業務の総合評価および評価結果等に基づく業務改善の取組を実施しています。

このたび、島根労働局（局長 くらもち きよこ 倉持 清子）では、令和元年度における県内ハローワークの評価結果等を取りまとめましたので公表します。

なお、島根労働局・ハローワークでは、評価結果等を踏まえ継続的な業務改善に取り組み、求人者・求職者サービスの一層の向上に努めます。

1 令和元年度の評価結果

ハローワーク	グループ区分	総合評価類型	
松江	グループ5	類型3	標準的な成果
浜田	グループ11	類型3	標準的な成果
出雲	グループ8	類型3	標準的な成果
益田	グループ10	類型2	良好な成果
雲南	グループ10	類型3	標準的な成果
石見大田	グループ10	類型2	良好な成果

（注1）全国のハローワークを労働市場の状況や業務量が同程度の11グループに分類したうえで、同じグループ内で成果を比較し、次の4つの類型に分けて評価します。（別添1参照）

類型1：非常に良好な成果、類型2：良好な成果、類型3：標準的な成果

類型4：成果向上のため計画的な取組が必要

（注2）出張所の取組は、本所（隠岐の島・安来出張所は松江、川本出張所は浜田）に含みます。

2 ハローワーク別の取組状況

別添2の「就職支援業務報告」とおりです。

令和元年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価結果

1 評価方法について

全国ハローワークを労働市場の状況や業務量が同程度の 11 グループに分類したうえで、全ハローワークに共通する評価項目とハローワークごとの重点的な取組項目の目標達成状況等を厚生労働省において、同じグループ内で成果等を比較し 4 つの類型に分けて評価します。

(1) 評価項目

全ハローワークに共通する評価項目	主要指標	就職者数、求人充足数（受理地）、雇用保険受給者の早期再就職者数
	補助指標	求人に対する紹介率、求職者に対する紹介率
ハローワークごとの重点的な取組項目	所重点指標	地域の雇用に関する課題等を踏まえ、グループごとに 3～5 項目を設定（例：障害者の就職件数など）
	所重点項目	その他の継続的な業務改善の取組等 （例：職員による事業所訪問の実施など）

(2) 総合評価の類型

類型 1	非常に良好な成果
類型 2	良好な成果
類型 3	標準的な成果
類型 4	成果向上のため計画的な取組が必要

2 評価結果について

ハローワーク	グループ別	総合評価の類型	
松江	グループ 5	類型 3	標準的な成果
浜田	グループ 11	類型 3	標準的な成果
出雲	グループ 8	類型 3	標準的な成果
益田	グループ 10	類型 2	良好な成果
雲南	グループ 10	類型 3	標準的な成果
石見大田	グループ 10	類型 2	良好な成果

(注) 出張所の取組は、本所（隠岐の島・安来出張所は松江、川本出張所は浜田）に含みます。

(参考) ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価改善の取組（概要）については別紙のとおりです。

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、職員等が求人情報以上の事業所情報を得ることが重要となることから、「職員による事業所訪問」の取組を重点的に進めることとし、月1回以上職員（相談員も含む）の事業所訪問の取組を行いました。収集・蓄積した事業所情報、業界動向、職業情報等を来所する求職者に対し、安定所ならではの情報として提供しました。

また、鳥取県との県を跨いだ合同面接会をハローワーク米子、ハローワーク安来及び安来市との連携により開催しました。さらに、福祉分野では島根県福祉人材センターと連携し、毎月1回相談会・面談会を開催し、求職者と求人事業主が直接面談できる機会を設定しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の減少傾向に伴い職業相談窓口利用者も減少する中で、初回来所者や来所者端末の利用者等に対して、窓口相談利用のメリットを確実に伝える取組として、利用者がより見やすい内容やレイアウトにリーフレットを改善し、職業相談窓口への誘導を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新型コロナウイルス感染症の影響により景気が急速に悪化し、新規求人数が減少傾向にあり、就職件数も減少傾向にあります。このため、令和2年4月から開設している就職氷河期世代支援コーナーでは、独自の就職支援セミナー「面接塾」を8月から開催するとともに、人材確保コーナーと連携をとりながら、求職者一人ひとりの課題を把握し、支援プランを作成することで就職支援に取り組んでいます。

さらに、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、電話による職業相談・職業紹介のマニュアルを作成し、求職者が来所することなくハローワークのサービスが受けられるような体制を確立しました。

（4）その他の業務運営についての分析等

例年行っていた高校生ジョブフェア、学校と企業との就職情報交換会、障害者面接会、福祉・建設・警備魅力発見企業説明会などの面接会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため令和2年度においては中止いたしました。引き続き求職者担当者制・予約相談等によるきめ細かな支援や人材不足分野等における充足支援など求人・求職のマッチングを推進してまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	②障害者の就 職件数	⑥マザーズハロ ーワーク事業に おける担当者制 による就職支援 を受けた重点支 援対象者の就 職率	⑦正社員求人 数(必須指標)	⑧正社員就職 件数(必須指 標)	⑩生涯現役支 援窓口での 65 歳以上の就職 件数
実績	4,288	4,258	1,374	29.7%	44.6%	418	96.6%	14,693	1,952	132
目標	4,403	4,292	1,415	32.8%	47.3%	420	92.7%	14,842	2,107	63
目標達成率	97%	99%	97%	90%	94%	99%	104%	98%	92%	209%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク浜田 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数（常用）及び雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成のため、双方向による求職者担当制による個別支援を強力に実施するとともに、早期の就職を希望する者に対しては、能動的なマッチングを実施することにより、来所勧奨型や提案型の職業紹介の取り組みを行いました。

また、充足率（常用）の目標を達成するため、「求人充足会議開催要領」を定め、求人充足会議を毎週定期開催し、協議の結果を踏まえた各種の充足サービスを求人担当制により実施しました。

さらに、求人者が求職者に対して直接事業所のPRができる機会を提供するため、ミニ面接会（説明会）を開催し、窓口においては、求職者に対し積極的な参加勧奨を行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

窓口職員の事業所理解と職業理解を深めることが質の高い職業相談と的確なマッチングに繋がることから、「ハローワーク窓口職員による職場見学」実施要領を策定し、職員の資質向上に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人充足会議は従来から定期開催を行ってきているものの、検討内容が求人票の確認不足の箇所を修正したり、単に求職者へのダイレクトメールの送付のみを行うなど、本来の求人者支援に繋がる内容となっていなかったことから、求人充足会議参加メンバーが事前準備を十分に行い、活発な協議と建設的な意見交換が行える求人充足会議に改善するとともに、求人者に対するフォローアップも確実に実施することにより、求人事業所へのサービスの向上を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人者及び求職者に対する支援については、引き続き強力に実施していくとともに、ハローワークのシステムが刷新されたことに伴い、

マイページ登録を行うことにより、より活用しやすいシステムとなっていること等を周知するとともに、ハローワークの窓口を利用される方に対しては、より詳細な情報が提供できるよう、利用者の方から求められる情報を整理し、情報発信を行っていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、雇用失業情勢が悪化してきている状況の中、求人の確保は非常に重要な課題であることから、正社員求人に重点を置いた求人の確保に努めます。

また、事業所に対しては、従業員の雇用維持に向け、助成金制度などを活用した支援を行っていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	ハローワークの 職業紹介によ り、正社員に結 びついたフリー ター等の件数	正社員求人数	正社員就職件 数
実績	1,961	1,772	623	31.1%	51.1%	329	4,841	868
目標	1,856	1,626	608	32.8%	54.3%	280	5,060	921
目標達成率	105%	108%	102%	94%	94%	117%	95%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク出雲 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に求職者担当者制の取組を重点的に進めることとし、積極的なマッチングによる来所勧奨、就職支援セミナーの受講勧奨、求人内容と職業理解を促すための応募前職場見学や応募が決まった求職者には応募書類の添削指導など積極的な支援を行った結果、支援開始者数は388人で紹介件数は648件（紹介率167.0%）、就職件数は332件（就職率85.6%）となり、効果的な取組となりました。

また、雇用保険受給者の早期再就職も重要であることから、求職者担当者制の対象者の約6割を雇用保険受給者として支援に努め、中でも就職支援セミナーへの受講勧奨を積極的に行い、同セミナーの受講者は定員350名を上回る379名となりました。雇用保険受給者が受講することにより就職意欲の喚起が図られたことも目標達成の大きな要因だと思われます。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、主に紹介窓口職員を対象に相談技法の向上、知識の習得を目的とした職員研修を4回実施しました。ロールプレイ研修や日常業務の中で生じた課題等をテーマに統括官が講師となり職員のスキルアップに努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークシステムの刷新により求人検索の利便性が高まる一方で、検索端末が更新されることで、操作方法をはじめ新システムの機能を十分に活用しきれない求職者が増え、端末の利用頻度が減少することによってハローワーク利用者の減少に繋がる危機感があったことから、ハローワークの利用を促すサービスとして、来所者に求人検索端末に慣れてもらい、かつ、機能を知ってもらうための「来所者端末操作方法セミナー」を始め、定期開催としていますが毎回、参加者から好評を得ています。

(3) その他業務運営についての分析等

当所管内の特徴ともなっています外国人在住者について、その多くが派遣や請負労働者であることから雇用動向の影響を受けやすいところ、本年度においては米中貿易摩擦等の影響による業況の変化に伴い、離職を余儀なくされる外国人が多数生じました。

こうした外国人の雇用を確保するために地方自治体、雇用推進協議会等と連携・協力し「事業者向けセミナー」と「外国人を対象とした合同企業説明会」を開催することとしましたが、企業と外国人を直接結びつける場となる予定であった説明会は、新型コロナの影響により中止せざるを得なくなりました。期待されたイベントであったために中止決定は苦渋の決断でしたが、引き続き外国人の雇用の場を確保するため、当所としましても外国人対象求人の開拓等に努めてまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数	障害現役支援窓 口での 65 歳以上 の就職件数	
実績	2,864	2,718	1,072	32.6%	49.7%	8,029	1,344	238	53	
目標	2,657	2,650	918	33.6%	53.8%	8,246	1,278	219	43	
目標達成率	107.8	102.6	116.8	97.0%	92.4%	97.4%	105.2%	108.7%	123.3%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク益田 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

求人増加と求職者の減少傾向が続く中、深刻化する人材不足問題に対応するため、『紹介件数（常用）を伸ばしていく』ことを基本方針として、以下の取組（ア～カ）を重点的に取り組んだが、紹介件数（常用）は2,481件、前年度比8.3%減となりましたが、主要3指標（就職件数、求人充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数）は、すべて目標を達成しました。また、就職率、求人充足率及び雇用保険受給者の早期再就職率は前年度実績には及びませんでした。

ア．職員による提案求人の提供サービスの強化（提案求人提供件数11,478件、紹介件数1,160件、紹介件数全体に占める割合46.8%）

イ．求職者担当制支援の強化（新規支援対象者数775人、紹介件数861件、就職件数564件、紹介成功率65.5%、うち正社員就職件数364件）

ウ．失業認定日における雇用保険受給者の全員相談

エ．給付制限期間中の者に対する認定応当日相談（相談件数626件、紹介件数179件、就職件数83件、紹介成功率46.7%）

オ．求人充足会議における対象求人の画像情報等の収集・所内掲示の強化（充足件数161件、充足率23.2%）

カ．求人担当制の強化（求人充足会議対象求人への紹介件数70件、充足件数36件、充足率23.1%）

また、中長期的な職員の育成を図る観点から、職業安定行政をめぐるこれまでの動きとPDCA管理に関する研修及び益田労働基準監督署との共同研修並びに若手職員による雇用保険制度に関する研修などを年3回実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

① 求職者・求人者サービスにおいて業務改善を図った事項は、以下のとおりです。

ア．模擬面接セミナー及び応募書類作成支援セミナー受講者について、担当者制による支援対象者に取り込み集中的な支援を実施しました。

イ．所内レイアウトを見直し、リフレッシュ求人及び企業情報掲示板を求職者の目に留まりやすい位置に移動しました。

ウ．求人事業所写真集について、収集順番順に編纂していましたが、産業別、50音別に見出しを付けて取りまとめ、求職者が利用しやすいように見直しました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

- ① 雇用吸収力の高い求人者に対する支援の強化のために、働く正社員が求める雇用管理に関する資料を作成し、求人者への意識の高揚と魅力ある求人づくりを働きかけます。
- ② with コロナ社会の「新しい生活様式」に対応するため、電話相談、通信紹介を多用するほか、求人者・求職者マイページ登録者を増やしていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

米中貿易摩擦や欧州の景気の減速の影響を受け、年度中盤から求人数が減少しました。更に、新型コロナウイルス感染症の影響も相まって、求人数のみならず求職者の動きも鈍化し始めました。

一方で、県内他所と比較すると求人倍率は依然として高く採用意欲の旺盛な企業もあることから、雇用管理指導援助業務と連動させ良質求人確保に努めてまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	正社員 求人数	正社員 就職件数		
実績	1,327	1,260	410	31.3%	55.0%	178	3,416	634		
目標	1,308	1,209	393	34.6%	55.9%	129	3,512	596		
目標達成率	101%	104%	104%	90%	98%	137%	97%	106%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク雲南 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

所重点項目における「求職者担当者制の実施」の目標達成を最重要と考え、マッチングによる情報提供やセミナー受講による支援強化を重点的に進めることとし、正社員求人対象の「積極的・能動的マッチングを1日1件！」を目標とした取組を実施していった結果、就職率達成水準50%以上を上回り70.0%、正社員就職件数についても目標達成することが出来た。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人充足サービスを進めるため、求人事業主を対象とした「人材確保セミナー」を半期毎に3回、窓口利用促進およびシステム操作方法を支援するため、45歳以上の中高齢者を対象とした「シニアわーくセミナー」を四半期毎に3回それぞれ開催し、各受講者より高評価を得ることが出来た。なお、第4四半期は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。

システム刷新（HW I S活用者の増加、パソコン操作不可）に伴うHW利用者離れを改善するため、所内レイアウト変更を実施し、約1週間分の新様式「求人早見シート」を掲示する新着求人パネルを3月に設置した。なお、これによる利用者や窓口相談希望者が増えつつあったも、新型コロナウイルス感染症による影響が出始め来所者減となった。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

引き続き上記の各セミナーについて、年4回程度の計画で実施内容を各ニーズに合ったものとし、継続実施することで良質求人確保および就職氷河期世代も含めた常用就職へ向けた取組を積極的に実施することとする。

（4）その他業務運営についての分析等

新型コロナウイルス感染症による影響が2月末から出始め、主に電子部品製造業、自動車部品製造業からの休業または助成金相談があった。なお、当該各社からの有効中求人についても取消依頼があったもの。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

特になし。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	公的職業訓練 修了3か月後の 就職件数	正社員求人数 (必須指標)	正社員就職件 数(必須指標)	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	747	603	250	31.0%	51.5%	36	1,773	357		
目標	745	610	268	31.7%	50.8%	21	1,807	339		
目標達成率	100%	98%	93%	97%	101%	171%	98%	105%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク石見大田 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要指標のうち、就職件数（常用）及び充足件数（常用）の目標達成を最重要と考え、マッチング業務に重点を置いて取り組み、新規求人のうち正社員求人、非正規求人の中で斡旋の可能性が高いと思料する求人及び受理後2週間経過時点で紹介件数0件の求人のマッチングによるDM送付等の情報提供を実施しました。

また、失業認定日は受給者全員相談とその際のマッチングなど情報提供を積極的に実施しました。

日々着実に取り組んだ結果、主要三指標のうち就職件数、充足件数は目標を達成しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から「裁量労働制求人」、「各種助成金について」、「電子決裁の推進」などの研修を年5回行い、職員の資質向上に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

前年度の利用者満足度調査で期待の高かった「ポスター、パンフ類の陳列掲示改善」に関して、検討を重ね改善に取り組みました。

業務改善については、就職支援と充足支援の観点から下記のとおり改善を行いました。

- ・職業相談時に希望求人がない場合において、希望条件に見合った求人を複数提案することとし、より一層マッチングを推進しました。
- ・自社の魅力や強みがPRできるような求人票の書き方について助言を行い、積極的に充足支援を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

近年の人材不足と求職者数が横ばいで推移する傾向の中で、引き続きマッチング業務を所の最重点業務として位置づけ、求人・求職両ベースのマッチングや担当制を活用したマッチング等を着実に実施し、窓口での積極的な求人情報の提供により紹介件数の向上等に向け取り組んでいきます。

(4) その他業務運営についての分析等

コロナ禍のなか、自治体等との連携を図り求められる地域のニーズに対応していくよう情報収集等を行いつつ、上記(3)も踏まえ管内の労働市場の課題を雇用維持と人材不足解消ととらえ、雇用維持には助成金活用による迅速な支援、人材不足には就職・充足の増加を目的とした紹介件数の増加のための検討を重ね業務に取り組みます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

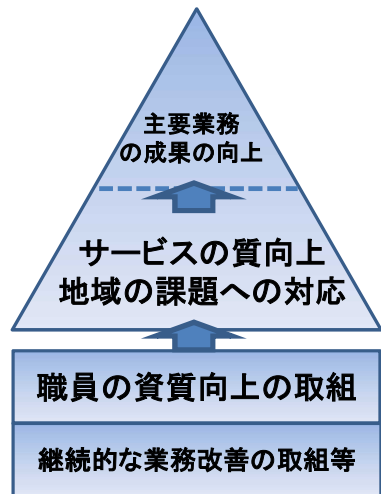
	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	フリーター等 の就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	593	508	174	26.2%	52.8%	106	1,497	273
目標	554	470	201	30.8%	56.0%	60	1,587	239
目標達成率	107%	108%	86%	85%	94%	176%	94%	114%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度中に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。
 - 重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ①評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ②改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③好事例は全国展開(評価期間終了後)
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

令和2年度公共職業安定所のマッチング機能に関する業務の各安定所ごとの目標値

安定所別	主要指標			補助指標
	就職件数 (常用)	充足件数 (常用、受理地ベース)	雇用保険受給者の 早期再就職件数	新規求職者に対する 紹介件数の割合
	件	件	件	%
松江所	4,030	4,010	1,349	77.1
松江本所	3,435	3,600	1,107	78.2
隠岐の島	125	110	62	58.6
安来	470	300	180	74.1
浜田所	1,819	1,610	566	84.6
浜田本所	1,630	1,460	475	87.5
川本	189	150	91	66.5
出雲所	2,740	2,593	956	83.5
益田所	1,280	1,220	390	97.1
雲南所	670	550	238	82.2
石見大田所	550	480	156	81.6
島根局	11,089	10,463	3,655	81.9

※松江所及び浜田所の内数(本所、出張所の数値)欄については参考値

安定所別	所重点指標									
	生活保護受給者等の就職件数	障害者の就職件数	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	公的職業訓練の修了後3か月後の就職件数	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	正社員求人数	正社員就職件数	人材不足分野の就職件数	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数
	件	件	件	件	件	%	件	件	件	件
松江所	209	418	1,230	269	257	93.4	14,475	1,884	1,197	89
本所	191	362	1,114	249	216	93.4	12,624	1,663	1,012	89
隠岐の島	1	11	45	3	0		493	30	51	
安来	17	45	71	17	41		1,358	191	134	
浜田所	45	172	257	151	55		4,440	848	482	34
本所	44	143	230	147	51		3,877	763	427	34
川本	1	29	27	4	4		563	85	55	
出雲所	45	238	428	201	159	93.4	7,857	1,251	686	46
益田所	36	82	150	102	41		3,300	558	347	
雲南所	28	53	87	33	23		1,680	246	186	
石見大田所	12	35	78	32	10		1,382	236	149	
島根局	375	998	2,230	788	545	93.4	33,134	5,023	3,047	169

※ は、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要があり、安定所が選択した業務に関する指標。

※ 松江所及び浜田所の内数(本所、出張所の数値)欄については参考値。